

1. パブリックコメントによる提出意見を踏まえて修正・変更したもの

長野県の特徴	前期計画において「特色＝強み」としていたものを、後期計画においては「特色」のみとした旨を明記
市町村が、これまで以上にこどもや家庭から相談を受け、サポートができる仕組みを整えるために県が取り組むこと	県の取組として市町村に対して「地域子育て相談機関」の整備を促していく旨を記述するとともに、市町村における整備数を評価指標に追加
新しい親子関係を作るためのサポート体制づくり	特別養子縁組家庭に対する関係機関と連携したサポートや、こどものライフストーリーワークについて、養子縁組成立前の情報収集やその管理・提供を含めたサポートについて明記
家族と離れて生活しなければならないこどもが、できるだけ家庭と同じ環境である里親の家・ファミリーホームで生活できるように取り組むこと	「チーム養育」の仕組みをより手厚くするため、フォスティング機関である里親支援センターや児童相談所において、地域ごとに里親及び里親会と協力し、里親同士の相互交流やベテラン里親によるサポート等を促進する旨を追記
	(未受託里親を含めた)多くの登録里親が社会的養育の担い手として望ましいかたちで活躍できるよう、委託等に備えた研修等の機会を積極的に設けていく旨を追記
里親をサポートしていくための取組	児童相談所に専任で配置されている担当職員が、施設の里親支援専門相談員との連携により、里親支援センターと同様に、フォスティング機関として里親との「チーム養育」の質の向上を図る旨を明記
	里親委託が解除された後の里親のサポートに、いわゆる「里親養育不調」により委託解除となった里親へのアフターフォローが含まれる旨の記述を追加

2. 計画案において新たに追加したもの

導入セクションの追加	「こども福祉ミーティングルーム」に集まる(「社会的養育」が求められること)のセクションを追加し、冒頭部において、計画策定の必要性の補強を図る
こどもの意見表明関係	意見表明等支援事業を利用可能なこどもの割合については、小学生以上のこどもによる割合を指標として用いる
障害児入所施設における支援	代替養育を必要とする障がいをもったこどもに対する「家庭養育優先原則」「パーマネンシー保障」に基づくケースワークやサポートの必要性の指摘
児童相談所の体制強化関係	県内部の調整結果も踏まえ、原案において「調整中」としていた箇所を記述

3. その他、計画案において修正・変更したもの

細目次の追加	検索性を高めるため、細目次を追加
用語解説の追加	専門用語である「トラウマ」「家庭支援事業」等についての用語解説を追加
コラムの追加	計画策定に向けた各種研修や被措置児童からの意見聴取の概要等を紹介
委員からこどもへのメッセージ欄の追加	今回の計画策定及び今後の計画推進に向けた委員各位からのこどもに向けたメッセージを掲載したい →別途、審議・依頼
その他	趣旨を変えない範囲での、文脈に合わせた文言修正・説明追加 等